

日刊スポーツ 2024年(令和6年)3月22日 金曜日

一平通訳ショックの中第1打席右安

ニッポン号外

Ohtani 2024 Every Game Pickup Today

右安も打つ

松井との対戦では大飛球

ドジャース大谷翔平投
手(29)は5打数1安打1打点も、チームは開幕2戦目で今季初の黒星を喫した。パドレス戦に「2番DH」でスタメン出場。1回の第1打席で右前に痛烈にはじき返すと、4点を追う2回1死二、三塁で犠飛で打点をマークした。第5打席ではパドレス松井との対決が実現。初球を捉え、本塁打を確信したように打球を見上げたが、「伸び足りず右飛に終わった。通訳を務めていた水原一平氏が契約解除という衝撃の中で行われた試合でプレーに集中したが、勝利をつかむことはできなかった。」

四死球	42	11	40	01	30	11	12	00	31
安打	4	1	4	0	2	0	1	2	0
ドジャース	1	1	4	0	2	0	1	2	0
パドレス	5	0	4	0	1	1	1	0	3
21日・高尺スカイドーム									15
四死球	22	02	05	02	12	10	12	21	00
安打	2	2	0	2	1	0	1	2	0
ドジャース	1	1	4	0	2	0	1	2	0
パドレス	5	0	4	0	1	1	1	0	3
●キング1勝(ス)スアレ1ス1									
○山本1敗									
困ベツ①	7	16	11						
(ド)マチャド①(ス)									



2	3月21日	打順	位置	打数	安打	本塁打	打点	盗塁	①	②	③	④	⑤	⑥
2	パドレス	2	指	5	1	0	1	0	右安	右犠	投ゴ	右飛	右飛	一ゴ

※□数字はドジャース試合数、●数字は大谷の出場試合数、★—打点

ドジャース対パドレス 1回裏ドジャース1死、右前打を放つ大谷。切り込み写真は7回裏ドジャース1死1塁、右飛に打ち取られる大谷。投手松井(ともに撮影・菅敏)